

法然上人開宗御和讃 一番

承安五年の春弥生

祖師は御齡四十三

弥陀の救いの手をのべて

開き給いし浄土門

摂取不捨の み光を

仰ぎて八百五十年

この喜びをことほぎを

思いあらたに報謝せん

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

為 家先祖代々追善菩提

浄書 令和 年 月 日

願主



法然上人開宗御和讃 二番

愚痴のわが身を煩惱を

浄め給えと吉水の

流れにみ名を称うれば

尊き教え ありがたき

光明徧照 月影の

ながむる人に すみわたる

この喜びを宿縁を

思いあらたに報謝せん

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

為 家先祖代々追善菩提

浄書 令和 年 月 日

願主



法然上人開宗御和讃 三番

祖師のお遺訓 たのもしや

生けらば念仏の功つもり

死なば浄土にまいりなん

とてもかくてもこの身には

思わさうことぞなき

この身このまま救わるる

この喜びを恩徳を

思いあらたに報謝せん



南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏

為 家先祖代々追善菩提

浄書 令和 年 月 日

願主